

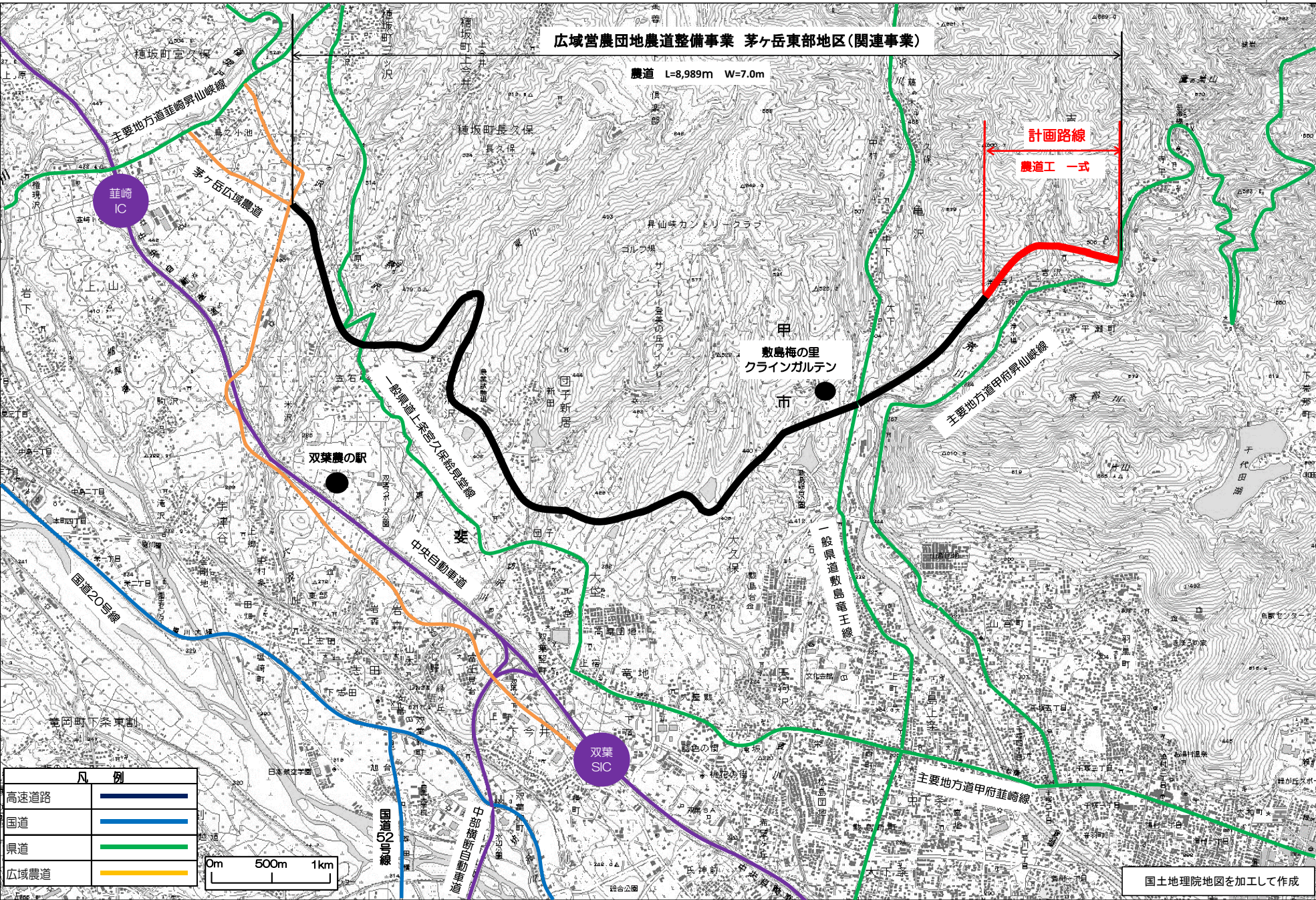
1. 事業説明シート

(区分) 国補 ・ (県単)

事業名	農道整備事業 〔農村地域活性化農道整備事業（県単）〕	事業箇所	甲斐市吉沢	地区名	かやがたけとうぶ 茅ヶ岳東部	事業主体	山梨県																																	
(1) 事業の概要 ①課題・背景 本地域は、茅ヶ岳山麓の丘陵地帯に広がる、水稻・野菜・果樹を主体とした自然豊かな農村地帯である。 本事業は、韮崎市穂坂町地内の茅ヶ岳広域農道との接続点を起点とし、甲斐市吉沢地内の主要地方道甲府昇仙峡との接続点を終点とする農村地域の基幹となる農道の整備であり、農業生産性の向上及び農産物の流通の合理化を図り、併せて観光地へのアクセス改善や日常生活での交通の利便性の向上を含む地域農業の更なる振興に寄与するものである。 ②整備目標・効果 ☐ 主要目標 ☒ 集落間・小規模拠点施設へのアクセス向上 対象路線の幅員4m以上延長率 100% > 83.0% (※評価基準値) ☐ 副次目標 ー ☐ 副次効果 ☒ 農林産物の販売促進（販売促進活動あり） ☒ 緊急時の避難・救助機能の確保（避難路の確保）				(3) 事業の妥当性評価 妥当 妥当でない ①公共関与の妥当性（行政が行うべき事業か） ☐ ☐ ・本地区の整備は食料・農業・農村基本法に位置づけられている、農業の持続的発展、食料の安定供給、多面的機能の発揮に資するものであり、行政が行うべきである。 ②事業執行主体の妥当性（県が行うべきか） ☐ ☐ ・「山梨県農村地域活性化農道整備事業実施要綱」第3により県が事業主体となっており行うべきである。 ③経済妥当性 ☐ ☐ <table border="1"><thead><tr><th>総事業費</th><th>110 百万円</th><th>工期</th><th>R7～R8</th><th>基準年</th><th>R6</th></tr></thead><tbody><tr><td rowspan="5">費用</td><td colspan="2">14,709 百万円</td><td rowspan="5">便益</td><td colspan="2">15,454 百万円</td></tr><tr><td>建設費</td><td>110 百万円</td><td>走行経費節減効果</td><td>6,327 百万円</td></tr><tr><td>関連事業費等</td><td>14,599 百万円</td><td>一般交通等経費節減効果</td><td>6,132 百万円</td></tr><tr><td></td><td></td><td>観光農園転換効果</td><td>2,863 百万円</td></tr><tr><td></td><td></td><td>その他※</td><td>132 百万円</td></tr><tr><td colspan="2">B/C</td><td>1.05</td><td colspan="2"></td></tr></tbody></table> ※その他は、品質向上効果、維持管理費節減効果、都市・農村交流促進効果 費用便益比（B/C）は、1.0を超えており、経済効率性は確保されている。 ④事業実施・規模の妥当性 ☐ ☐ ・地区内のアクセス向上のために必要な整備量としている。 ⑤整備手法の有効性 ☐ ☐ ・受益面積規模、事業対象工種から、本事業で対応することが妥当である。 ⑥環境負荷等への配慮 ☐ ☐ ・大規模な土の切盛の際は周辺環境等への影響を最小限にする措置を講じる。 ⑦事業計画の熟度 ☐ ☐ ・早期の全線開通の要望あり				総事業費	110 百万円	工期	R7～R8	基準年	R6	費用	14,709 百万円		便益	15,454 百万円		建設費	110 百万円	走行経費節減効果	6,327 百万円	関連事業費等	14,599 百万円	一般交通等経費節減効果	6,132 百万円			観光農園転換効果	2,863 百万円			その他※	132 百万円	B/C		1.05		
総事業費	110 百万円	工期	R7～R8	基準年	R6																																			
費用	14,709 百万円		便益	15,454 百万円																																				
	建設費	110 百万円		走行経費節減効果	6,327 百万円																																			
	関連事業費等	14,599 百万円		一般交通等経費節減効果	6,132 百万円																																			
				観光農園転換効果	2,863 百万円																																			
				その他※	132 百万円																																			
B/C		1.05																																						
(2) 整備内容 ①整備内容 農道工 一式 ②着手年度 令和7年度 ③完成見込年度 令和8年度 ④総事業費 約110百万円（県費99百万円(9.0/10)、市費等11百万円(1.0/10)） ⑤年度別の整備内容 (事業費) 令和7年度 安全施設工、舗装工 55 百万円 令和8年度 安全施設工、舗装工 55 百万円 ※記載内容は見込みであり、確定したものではない。 ⑥既整備内容・期間・事業費 広域営農団地農道整備事業 茅ヶ岳東部地区 平成14年～令和8年 事業費98億円				総 合 評 価 〔貢献度ランク：a〕 (4) 事業位置図 																																				

3.添付資料シート(1)

農道整備事業〔農村地域活性化農道事業(県単)〕 茅ヶ岳東部地区 一般計画平面図



2.添付資料シート（2）



農道が整備された区間では主要道路とのアクセスが向上し、農業生産性の向上及び農産物の流通の合理化が図られている。



農道の整備により、農村生活の環境改善が図られるとともに、地区外からの一般交通車両も増加している。



農道の整備を契機とした観光農園へのアクセスが向上し、観光入込み客数が増加が期待できる。



交通の利便性が向上したことで、県外からの来訪者が増え、農業体験による都市交流が促進される（桑の実摘み体験）